

# 資料 4

平成 26～令和 3 年度岡山県計画（医療分）  
の事後評価について

# ○令和3年度実施事業費について

平成26・27・30年度計画及び、令和3年度計画に基づく事業を実施。

区分1-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設  
又は設備の整備に関する事業

(9事業 198,682千円)

区分1-2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は  
病床の機能の変更に関する事業

(1事業 62,244千円)

区分2 居宅等における医療の提供に関する事業 (16事業 51,619千円)

区分4 医療従事者の確保に関する事業 (31事業 571,752千円)

区分6 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に  
関する事業

(1事業 66,487千円)

**計 950,784千円 (58事業)**

## ○区分1-1に関する事業

### <平成26年度計画>

- ・ 地域医療ネットワーク基盤整備事業 (1事業 2,000千円)

### <平成27年度計画>

- ・ 病床機能分化・連携促進のための基盤整備事業 (1事業 140,625千円)

### <平成30年度計画>

- ・ 晴れやかネット拡張機能（ケアキャビネット）整備拡充事業 (1事業 10,969千円)

### <令和3年度計画>

- ・ 医療介護連携体制整備事業
- ・ 医療介護多職種連携体制整備事業
- ・ 地域医療構想調整会議活性化事業 外3事業 (6事業 45,088千円)

### <新型コロナの影響による未実施事業>

- ・ 井笠地区医療機関と高度急性期病院との連携強化及び機能分化の支援事業

## ○区分 1 - 1 に関する事業

### 【区分 1 - 1】 病床機能分化・連携促進のための基盤整備事業

＜実施主体＞ 県、医療機関

＜実績額＞ 140,625千円

#### ＜事業概要＞

一般病床から回復期病床等不足する病床への転換など地域医療構想の達成に向けた機能分化を円滑に進めるために、医療機関が行う施設整備に対する助成を行う。

また、必要に応じて地域医療構想の達成に向けた医療機関の事業縮小の際に要する費用に対しても補助を行う。

#### ＜実施内容＞

H30年度に地域医療構想会議で承認を得た2医療機関（落合病院、倉敷シティ病院）について、病床削減および病床転換のため、建て替え工事を進めた。

※両医療機関とも令和3年度で工事完了。

## ○区分 1 - 2 に関する事業

<令和3年度計画>

- ・ 単独支援給付金支給事業（令和3年度新規事業）

(1事業 62,244千円)

## ○区分 1 - 2 に関する事業

### 【区分 1 - 2】 単独支援給付金支給事業

＜実施主体＞ 県内の医療機関

＜実績額＞ 62,244千円

＜事業概要＞

医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。

＜アウトプット指標＞

対象となる医療機関数： 3 医療機関 ※目標： 3 医療機関

＜アウトカム指標＞

3 医療機関が病床機能の再編に取り組み、本県の地域医療構想において過剰となっている急性期病床が 1 1 6 床、慢性期病床が 1 1 床それぞれ削減、うち 9 5 床が不足する回復期病床へ機能転換された。

※目標：令和 3 年度基金を活用して再編を行う医療機関の病床機能毎の病床数

急性期病床 1 5 0 床→3 4 床 (▲ 1 1 6 床)

回復期病床 0 床→9 5 床 ( 9 5 床)

慢性期病床 3 6 床→2 5 床 (▲ 1 1 床)

## ○区分2に関する事業

### <令和3年度計画>

- ・ 在宅歯科往診普及センターの運営に係る事業
- ・ オンライン診療による中山間、島しょ部などの医療過疎地域における医療確保事業（令和3年度新規事業）
- ・ 小児等在宅医療連携拠点事業
- ・ 糖尿病等の生活習慣病に係る医療連携体制の推進に関する事業
- ・ 多剤・重複投与対策に向けた住民啓発事業

外11事業

(16事業 51,619千円)

### <新型コロナの影響による未実施事業>

- ・ 早期退院・地域定着のための連携強化事業

## ○区分2に関する事業

### 【区分2】 オンライン診療による中山間、島しょ部などの医療過疎地域における医療確保事業

＜実施主体＞ 県

＜事業規模＞ 970千円

#### ＜事業概要＞

中山間・島しょ部の公共施設をオンライン診療の診察室として使用し、看護師等の立ち会いの下、診療支援病院からオンライン診療（D to P with N）を行う。

当面は現地でオンライン診療と同等の環境を構築し、モデルケースとして運用することで、問題点や課題の洗い出しを行う。

#### ＜アウトプット指標＞

オンライン診療（D to P with N）の実施件数：3件 ※目標：年間60件

#### ＜アウトカム指標＞

新たな診療方法の確立に向けた問題点や課題の整理及び解消  
課題の解消 0（課題の整理 2）



## ○区分4に関する事業

### <令和3年度計画>

- 小児医療対策推進事業（令和3年度新規事業）
- 女性医師復職支援事業
- 救急勤務医支援事業
- 医療勤務環境改善支援センター事業
- 新人看護職員研修事業
- 看護師等研修責任者等研修事業

外25事業

(31事業 571,752千円)

### <新型コロナの影響による未実施事業>

- 医院継承バンク

## ○区分4に関する事業

### 【区分4】 小児医療対策推進事業

＜実施主体＞ 県

＜実績額＞ 172千円

＜事業概要＞

小児救急を含む小児医療体制に係る分析、保健医療計画に係る進捗状況の把握等、小児医療に係る今後の課題について協議検討する組織として、岡山県小児医療協議会を設置し、継続的な小児医療体制の整備を図る。

＜アウトプット達成状況＞

岡山県小児医療協議会開催回数：1回(R3) ※目標：1回

＜アウトカム達成状況＞

【代替指数】

小児科医師が偏在する真庭圏域の医師数：2名(R2)（H30：1名）

※目標 小児科医師偏在指数(人口10万人対)

：118.8(H29)→120(R3)

小児救急医療整備済み医療圏の維持 R3年度：80% ※目標：80%

## ○区分 6 に関する事業

<令和3年度計画>

- ・ 地域医療勤務環境体制整備事業（令和3年度新規事業）

（1事業 66,487千円）

## ○区分6に関する事業

### 【区分6】 地域医療勤務環境体制整備事業

＜実施主体＞ 医療機関

＜実績額＞ 66,487千円

#### ＜事業概要＞

地域医療において特別な役割があり、かつ過酷な勤務環境となっていると県が認める医療機関が実施する医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組に対し、事業費を補助する。

#### ＜アウトプット達成状況＞

医療機関からの経営、労務管理等に係る相談・助言件数：89件(R3)

※目標：32件

補助施設数：4病院（R3）

#### ＜アウトカム達成状況＞

客観的な労働時間管理方法を導入している病院数：68施設(R3)

※目標：48施設(R1)→80施設(R5)

# ＜その他＞

## 資料 4 関係の資料について

【資料 5】

令和 3 年度実施事業に関する事後評価（案）